

日本腐植物質学会 第28回講演会

講演要旨集

Abstract of 28th Annual Meeting of Japanese Humic Substances Society

2012年11月21日(水)～22日(木)

首都大学東京南大沢キャンパス

November 21-22, 2012

Tokyo Metropolitan University, Hachioji, Tokyo, Japan

主催：日本腐植物質学会

共催：日本土壌肥料学会、日本分析化学会、日本水環境学会、
農業農村工学会

日本腐植物質学会第28回講演会プログラム

会期:2012年11月21日(水)~22日(木)

会場:首都大学東京 南大沢キャンパス

大会日程

11月21日(水)	9:00~10:00 10:00~10:05 10:05~10:45 10:45~12:15 12:15~13:20 13:20~14:20 14:20~14:30 14:30~17:40 18:00~20:00	受付 開会挨拶 ポスターアピール ポスタープレゼンテーション (奇数:10:45~11:30、偶数:11:30~12:15) 昼食 総会 休憩 テーマ講演と総合討論(途中休憩20分) 懇親会
11月22日(木)	9:00~9:30 9:30~10:30 10:30~10:40 10:40~12:00 12:00~13:00 13:00~14:20 14:20~14:35 14:35~15:55 15:55~16:00	受付 口頭発表1 休憩 口頭発表2 昼食 口頭発表3 休憩 口頭発表4 閉会挨拶

日本腐植物質学会 第28回講演会実行委員会

事務局:渡邊眞紀子、川東正幸

連絡先:〒192-0397 東京都八王子市南大沢 1-1

首都大学東京 都市環境科学研究科 地理環境科学域 川東正幸(気付)

電話:042-677-2597, FAX:042-677-2589

E-mail:kawahigashi-masayuki@tmu.ac.jp

—大会 1 日目(11 月 21 日)—

- 9:00~10:00 受付
10:00~10:05 開会挨拶
10:05~12:15 ポスターセッション (座長:小林孝行)
10:05~10:45 ポスターアピールプレゼンテーション
10:45~11:30 ポスター発表 (奇数講演番号)
11:30~12:15 ポスター発表 (偶数講演番号)
- 12:15~13:20 昼食
13:20~14:20 総会
14:20~14:30 休憩

- 14:30~17:40 テーマ講演「腐植物質から環境を読む」 コンビナー 川東 正幸
T1「落葉の分解とそれに伴う有機物組成の経時変化」
○小野賢二 ((独)森林総研・東北支所)
T2「物理分画からみる腐植物質(土壌有機物)の特徴」
○和穎朗太¹、浅野真希¹、梶浦雅子¹、井上弦²、平館俊太郎¹、内田昌男³、白戸康人¹ (¹(独)農業環境技術研究所、²九州大・地球資源システム工、³(独)国立環境研究所)
T3「土壌フミン酸を分画すると何が見えるのか？」
○飯村康夫 (岐阜大・流域圏科学研究センター)
T4「フミン物質の化学構造特性とその多様性」
○藤嶽暢英 (神戸大院・農)
総合討論

- 18:00~20:00 懇親会 (国際交流会館内 ルヴェソンヴェール南大沢)

—大会 2 日目(11 月 22 日)—

- 9:00~ 9:30 受付
9:30~10:30 口頭発表セッション1 座長 児玉 宏樹
S1「パルスパワー放電によるフミン酸塩溶液の分解過程」
○布川史章¹、佐藤裕也¹、鈴木進¹、矢沢勇樹²、伊藤晴雄¹ (¹千葉工大・電気電子情報工²千葉工大・生命環境)
S2「パルスパワー水面上放電を用いたフミン酸塩の脱色」
○善養寺顕彦¹、鍛冶城興¹、坂井康仁¹、矢沢勇樹¹、布川史章²、伊藤晴雄² (¹千葉工大・生命環境²、千葉工大・電気電子情報工)

S3 「陽イオン交換樹脂に担持した鉄ポルフィリン触媒によるテトラブロモビスフェノール A の酸化: 腐植酸の影響」

宮本貴文¹、西本遼¹、朱倩倩¹、前野翔平¹、○福嶋正巳¹ (北大院・工)

10:30~10:40 休憩

10:40~12:00 口頭発表セッション2

座長 柳 由貴子

S4 「幌延深部地下環境由来の微生物が腐植物質に与える影響」

○上野 晃生¹、清水 了¹、玉村 修司¹、高田 迪彦¹、遠藤 亮¹、長沼 毅²、大味 泰¹、金子 勝比古^{1,3} (¹幌延地圏環境研究所、²広島大院・生物圏科学、³北大院・工)

S5 「琵琶湖堆積物のペリレンに対する腐植物質の寄与」

○伊藤信靖¹、坂上伸生²、鳥村政基³、渡邊真紀子⁴ (¹(独)産業技術総研・計測標準研究、²茨城大・農、³(独)産総研・環境管理技術、⁴首都大・都市環境)

S6 「各種腐植酸とそれらメチル化物に対する多環芳香族化合物の親和性」

○小林孝行¹、後藤沙由里²、仲田愛里²、青柳茜²、藤嶽暢英³、隅田裕明¹、(¹日本大・生物資源、²茨城高専・物質工、³神戸大院・農)

S7 「イモゴライトの界面動電的性質に対する腐植の吸着効果」

○足立泰久¹、Etelka Tombacz² (¹筑波大・生命環境、²Univ. Szeged)

12:00~13:00 昼休み

13:00~14:20 口頭発表セッション3

座長 眞家永光

S8 「高濃度尿素存在下での腐植酸構成成分の分離」

Saiful Karim^{1,2}、○青山正和¹ (¹弘前大・農学生命科学、²岩手大院・連合農学)

S9 「大気中腐植様物質の水溶性・フルボ酸・腐植酸画分の化学構造特性」

○浅川大地¹、藤嶽暢英² (¹大阪市立環境科学研究所、²神戸大・農)

S10 「窒素自然同位体比による畑土壌への化学肥料由来腐植窒素蓄積速度の評価」

○渡邊 彰¹、杉浦有希¹、阿部倫則^{1,2} (¹名大院・生命農学、²現・宮城県古川農試)

S11 「森林渓流水フミン物質の吸着平衡と腐植化過程」

○兒玉宏樹¹、中田弘太郎²、富岡祐一²、長谷川琢磨²、宮島 徹³ (¹佐賀大・総合分析センター、²電力中央研究所、³佐賀大・理工)

14:20~14:35 休憩

14:35~15:55 口頭発表セッション4

座長 福嶋正巳

S12 「能登半島の熊木川における溶存有機物の特徴と移行挙動」

○鈴木智代¹、長尾誠也²、落合伸也²、西村周作²、山本政儀²、中村浩二² (¹金沢大院・自然科学、²金沢大・環日本海域環境研究センター)

S13 「三次元蛍光スペクトルによる小櫃川河口盤洲干潟からのフルボ酸－鉄生産の評価」

○池野昂貴¹、小野 翼¹、武田 弘¹、矢沢勇樹¹ (千葉工大院・工・生命環境)

S14 「亜炭由来の腐植物質が藻類の生長に及ぼす影響」

○楯洋亮¹、武田浩幸¹、中川晃一¹、荻野匡²、牧輝弥²、長谷川浩² (¹金沢大院・自然、²金沢大・理工)

S15 「海藻生育への腐植物質－鉄錯体の添加効果」

○山本光夫¹、桑野和可² (¹東京大院・大気海洋研、²長崎大院・水産)

15:55～16:00 閉会挨拶

ポスターセッション 11月21日(水)10:05～12:15

最初に、ポスターアピールプレゼンテーションを講演番号順に一人2分間で行います。

ポスター発表コアタイムはポスター番号の奇数を前半 10:45～11:30、偶数を後半 11:30～12:15 に設定しています。

P1 「NICA-Donnan Model を用いた生成環境の異なるフミン酸の銅結合挙動の相違」

○黒川輝¹、沖田尚久²、中西弘貴³、庄司良¹ (¹東京工業高専・物質工、²東京農工大工・応用分子化、³東工大院・総合理工)

P2 「カドミウム暴露によりオオムギが受ける過酸化ストレスに及ぼす堆肥様物質に由来する有機物の影響」

○長澤賢弥¹、立花直也¹、福嶋正巳¹、信濃卓郎²、岡崎圭毅²、船附稚子² (¹北海道大院・工、²農研機構北海道農研センター)

P3 「森林渓流水 DOC 濃度の長期連続観測と変動要因」

○松永武¹、中西貴宏¹、都築克紀¹、安藤麻里子¹、小嵐淳¹ (¹日本原子力研究開発機構・原子力基礎工学・環境動態)

P4 「フミン酸/キトサン複合フィルムを用いた骨再生材料の創製」

○坂上晋太郎¹、中田圭美¹、坂東加奈子¹、土屋好司¹、矢島博文¹、川東正幸² (¹東京理科大院・総合化学、²首都大・都市環境)

P5 「マコンブ配偶体の成熟に及ぼす鉄-海水抽出性有機物錯体の効果」

○岩井久典¹、福嶋正巳¹、本村泰三² (¹北大院・工、²北大・北方生物圏フィールド科学センター・室蘭臨海実験所)

P6 「微生物による腐植酸の褪色に及ぼす粘土鉱物の影響－第2報－」

○柳由貴子¹、宮川輝久²、根木陸郎¹、藤嶽暢英³ (¹南九州大・環境園芸、²南九州大・園芸、³神戸大院・農)

P7 「全炭素・窒素安定同位体比および脂肪酸の炭素安定同位体比からみた当幌湿原の形成史」

○山崎慎一郎¹、園田和彦¹、石田清志²、村田朋也¹、渡辺彰³、山本修一¹ (¹創価大院・工、²創価大・工、³名古屋大院・生命農学)

P8 「河川への DOM 結合型元素供給能に対する森林植生の影響」

○前田貴至¹、眞家永光²、渡邊 彰¹ (¹ 名大院・生命農学、² 北里大・生物環境)

P9 「竹材堆肥物抽出フルボ酸の物理化学的特性」

○中田圭美¹、田中祐太郎¹、坂上晋太郎¹、長田真緒²、川東正幸³、高味充日児⁴、土屋好司²、矢島博文¹ (¹ 東京理科大・総合化学、² 東京理科大・理、³ 首都大・都市環境、⁴ 株式会社 T&G)

P10 「Eu(III)の堆積岩への収着・拡散に対する腐植物質の影響」

○寺島元基¹、館幸男¹、斉藤拓巳²、飯島和毅¹、下田紗音子³、中澤俊之³、吉川英樹¹ (¹ 日本原子力研究開発機構・地層処分研究開発、² 東京大院・工、³ 三菱マテリアル(株))

P11 「相模川水系の水中溶存態画分に含まれる人為起源有機物」

○兒山和子、上間美穂、山本修一 (創価大院・工・環境共生工)

P12 「室内培養実験における地下水溶存有機物の特徴」

○西村周作¹、鈴木庸平²、福田朱里³、今野祐多⁴、執印訓子⁵、長尾誠也¹ (¹ 金沢大・環日本海域環境研究センター、² 東京大院・理、³ 日本原子力研究開発機構、⁴ 海洋研究開発機構、⁵ 産業技術総合研究所)

P13 「アロフェン質黒ボク土の団粒階層構造を形成する有機-無機集合体の実態」

○浅野眞希、和顔朗太 ((独)農業環境技術研究所・物質循環)

P14 「キャピラリー電気泳動反応器による Fe(III)-淡水産フルボ酸錯体の速度論的安定性の評価」

○高橋透¹、田村優樹²、星野仁² (¹ 福井大院・工、² 東北大院・環境科学)

P15 「琵琶湖水中の水系フミン物質の季節および深度別の変化」

○木田森丸¹、高田明弘¹、津田久美子^{1*}、光寄克敏¹、白井秀門¹、北野史子²、原都²、小島礼慈²、杉山裕子²、早川和秀³、藤嶽暢英¹ (¹ 神戸大・農、² 兵庫県立大・環境人間、³ 滋賀県琵琶湖環境科学研究センター * 現:草津市役所環境課)

P16 「¹H-NMR 分析法による陸域生態系 DOM の特性把握ならびに前処理法の最適化」

○齋藤友里¹、川端訓功¹、Mike Starr²、Liisa Ukonmaanaho³、Markus Hartman³、Lauri Arvola⁴、藤嶽暢英¹ (¹ 神戸大院・農、² Helsinki University、³ Finnish Forest Research Institute、⁴ Lammi Biological Station)

P17 「土壌腐植酸の化学構造特性に基づいた類型化」

○小山康太郎¹、奥山優衣¹、谷昌幸²、飯村康夫³、柳由貴子⁴、浅川大地⁵、藤嶽暢英¹ (¹ 神戸大・農、² 帯広畜産大・地域環境、³ 岐阜大・流域圏環境センター、⁴ 南九州大・園芸、⁵ 大阪市立環境科学研)